

大阪府立

東大阪

支援学校

タイトル(テーマ)

電子黒板を使ってプリントの答えを共有しよう。

東大阪 No. 12 号

令和

3 年 3 月 8 日

### 取組の内容・授業の様子(高等部 生活課程)

①月曜日1、2限 国数の時間

②支援のポイント:国語の授業、物語の読解プリントで生徒が記入した答えを全員で共有し、自己肯定感を高めたり、友達の見聞に興味を持つ。

③使用した機器:電子黒板、AppleTV、iPad 読解プリント

国語プリント

名前(東大阪 花)

1. 主人公はどのような  
気持ちでしたか?

プレゼントをもらって  
うれしいきもち

i-Padで写真を撮り、  
電子黒板に写す。

重要な箇所にその場で  
ペンを使って赤線を引い  
たり、丸をつけたりする。

国語プリント

名前(東大阪 花)

1. 主人公はどのような  
気持ちでしたか?

プレゼントをもらって  
うれしいきもち

### 成果と今後の課題

今まで個別に取り組んだプリントを共有するには読み上げるしかなかったが、自分の書いた物がそのまま電子黒板に映し出されることで視覚的にも生徒全員で共有できるようになり、生徒の注目をより集めることができるようになった。生徒にも、自分の書いたプリントを電子黒板に写してもらいたいという意欲がわく様子が見られたり、他の生徒の前で丸をつけると嬉しそうにする様子が見られた。今後の課題としては、電子黒板にプリントを写すことを前提に、より見やすいプリントの作成を行っていく必要を感じた。